

FCの成功戦略について寄稿してまいりました。今回は総まとめの回とさせて頂き、FC事業における成功ポイントとして、①

FC本部構築に向けた5つの

サービス

介護事業 FC戦略 成功の秘訣 最終回



日本介護ベンチャー
コンサルティンググループ
齊藤 正行 代表取締役

2000年3月、立命館大学卒業後、株式会社ベンチャーリンク入社。メディカルケア・サービス株式会社との全国展開開始とあわせて2003年5月に同社入社。現在の運営管理体制、営業スキームを構築し、ビジネスモデルを確立。2005年8月、取締役運営事業本部長に就任。2006年8月名証セントレックスに上場。2010年5月、株式会社日本介護福祉グループへ入社。取締役副社長に就任。同年10月には、一般社団法人日本介護ベンチャー協会を設立し、代表理事に就任。2013年8月に(株)日本介護ベンチャーコンサルティンググループを設立し代表取締役就任。

②本部組織体制の構築。③FC契約内容の確立。④加盟店開発機能の構築。⑤営業トリリーの定義・物件開発機能の構築。⑥オープンサポート・スーパーバイジング機能の構築。⑦教育・研修機能の構築。⑧マニュアル整備・システム構築。⑨データ分析・情報発信機能の構築。⑩フランチャイズ機能の構築。⑪商品開発・新業態開発機能の構築。⑫物流機能の構築。⑬金融支援機能の構築。について、

展開によるスピード展開は諸刃の剣となり、サービス品質の低下や事故の増大に繋がるなど、なほ多くの課題が残されています。今後は、サービス品質を重視した介護FC戦略が一層求められることとなり、持続可能な社会保障・介護保険制度の確立を実現すること、未踏の明るい高齢社会が実現することになるのです。そのためにこそ、

2015年4月の介護保険制度改正は9年ぶりとなる過去最大の報酬下げ幅となり、業界は大きな転換点の岐路に立たされています。歩んでまいりたいと思えます。とりわけ、介護FCが

超高齢社会に突入することとなる我が国は、財政規律と社会保障改革は待ったなしの状況であります。介護を含めた少子高齢化が今後の最大の社会問題となり、この問題解決に向けた持続可能な社会保障・介護保険制度の確立を実現すること、未踏の明るい高齢社会が実現することになるのです。そのためにこそ、

東京海上日動サミュエル(横浜)は11月27日、同社の介護職員をデンマークとスウェーデンに派遣した研修報告会を開催して、今年海外へ職員を派遣しており、今回で5回目。同社がモデルとしたデンマークの介護住宅やスウェーデンのグループホームなどを視察し、ターミナルケアや認知症ケアなどを学んだ。

黒須篤夫社長は「今回初めてキッチンスタッフを派遣したことで、切りの違う研修報告会となった」と総括した。

食品添加物の殺菌料製剤導入



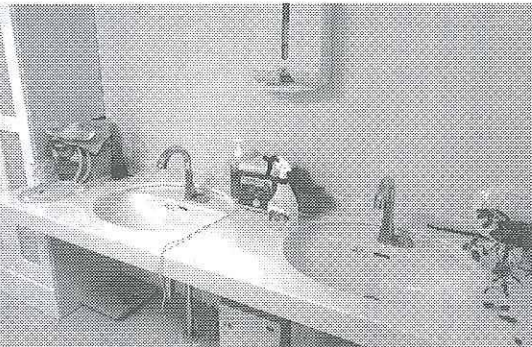
マリージェ岸部
東章吾施設長

エーツプランニング(大阪府摂津市)の運営する、住宅型有料老人ホームのマリージェ岸部(大阪府吹田市)では、ノロウイルスやインフルエンザなどの感染予防対策に注力している。東章吾施設長に話を聞いた。

—施設について教えてください。

東 マリージェ岸部は保険や建築・不動産事業を行っているエーツプランニングの2棟目の施設として2014年12月に開設しました。住宅型有料老人ホームに居宅介護支援事業所と訪問介護事業所を併設しており、R

C造3階建てで、28床。現在は24名入居しており、平均介護度は3.0です。「困っている人に対して手を差し伸べる」というのを法人のコンセプトとしており、生活保護の人やDV被害者などの受け入れも行っていきます。母体が建築・不動産業を行っているため、建設費用



▲洗面台にも「ジェスパ」を設置

をとおさることで低価格を実現しました。—感染症対策に注力。以前、勤務していた別の施設でノロウイルスの集団感染を経験したことがあり、死亡した人がいなかったのが幸いでした。保健所の指導のもと、改善を行いました。ノロウイルスにはア

感染症予防に注力

遊びに来

の待ち、エスパと出会いました。再度水拭き・乾拭きをすると、東 ユーキケミカル(大阪市)が開発し、アスクリエイト(大阪府吹田市)が販売代理を行っている殺菌料製剤「ジェスパ」です。水拭きする前に利用者が触れないよう、監視するのにも大変でしたし、腐食素材には使

加物として認可をされているため安全です。現在は、手すり、テーブル、什器や備品の消毒、のほか、トイレや洗面所、吐瀉物の処理後の消毒、送迎車の社内の消毒などにも利用しています。

—今後のビジョンは。東 施設では、年間を通してレクリエーションや、菜園での作物栽培、収穫のほか、職員の子供や飼っている犬が遊びに来

ルコール系の消毒剤が効かないとの事で、ハイターを用いた消毒などをメインに行っていました。ハイターで消毒する場

合、手すりなどを拭いた食品添加物として認可されたジェスパ、食品もダメージなく

ました。今はスタッフ全員のジェスパで手指の消毒を行っています。手荒れもなく、肌の弱いスタッフも喜んで入居者が方が一口にして

るなど「家族」としてさまざまな試みをしていきます。楽しく生活してもらうために、入居者の健康管理や感染症予防に力を入れています。